

過去の災害事例を用いた社員への保安教育の実施とリスクアセスメントの強化

定期的な社員教育の一環として情報等の共有を主に行っている
社員の危険との隣り合わせの仕事を情報にて危機管理意識の高揚を
図っている。

○ヒヤリハット事例を互いに情報交換で話し合う
ことで重大な事故を起こす前の事態を認知して
いる。

○各現場に於ける安全規則を把握し、
施工手順に基づき作業内容と併せて起こりうる
事故の想定、避難経路の確保等安全対策を事前
に話し合い周知している。

①社内教育



②社外安全大会

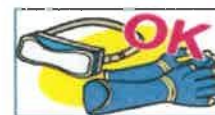


事業所名：有限会社キョカワ商事

所在地： 松山市

従業員数： 10名

- 回収作業中は必ず保護メガネ、保護手袋を着用すること



- 冷媒ホースなどの接続部は確実に締め込むこと



- 回収作業中は作業場所から離れず常に回収作業を監視すること



- 回収作業の終了後は回収装置、回収容器の接続口を確実に閉じること



- 破壊処理などを行った後の空の回収容器に冷凍機油などが残っていないことを確認すること



- 回収作業に過充てん防止機構が正常に作動することを確認すること



- 再利用容器と破壊用容器とは確実に区別し混合させないこと



- 回収容器などが液封状態にならないよう充てん量に十分注意すること



- 2口バルブ付容器を取り扱う場合は、ガス側と液側の区別に十分注意すること



- アンモニアやプロパン、イソブタンなどの可燃性冷媒は回収しないこと

